



## 2018年に向けて



～入試まで後73日。卒業まで登校するのは、48日です！～

期末テスト・交流大会・漢字テストが終わり、いよいよ高校受験直前の冬休みが始まります。

追い込み学習の時期で、不安になったり、プレッシャーを感じることも多いでしょう。12月～1月をどう過ごすか、どう勉強するか？日本で一番早い入試がある神奈川県の塾長のアドバイスを紹介します。



### 冬休みに受験生がやるべきこととやってはいけないこと

#### 1 冬休みにやるべきこと

##### ①過去問を2年分解け…

その理由1→過去問を解くことで入試の傾向がわかる。

その理由2→現段階で何が解けて何が解けないのか、残り2ヶ月の計画を立てる

##### ②苦手教科には基礎から向き合え…

基本的な問題集を使って基礎からやり直しましょう。

(何日もダラダラやらない。薄くてすぐ終わる問題集でやっておこう)

##### ③得意科目は実践的な練習を…

入試対策の問題集や他の県の過去問などにチャレンジしよう。

##### ④苦手科目と得意科目の優先順位は…

今まである程度勉強してきた人は苦手科目を、勉強していない人は得意科目を優先して総合点数を伸ばそう。

1%でいい、  
昨日の自分を  
超えてみせろ



#### 2 冬休みやってはいけないこと

##### ①朝寝坊…

その理由1→午前中の勉強時間がとれなくなる。冬休みは午前3時間、午後3時間、夜に3時間の計9時間を目標に勉強しよう

その理由2→生活のリズムが1度崩れると、風邪を引きやすく、冬休みが終わっても午前中に思うように頭が働かなくなるから

##### ②正月に何も勉強しない…

冬休みはただでさえ誘惑が多い。家族や友達と初詣に出かけたり、親戚へ行くのも良いと思う。ただ全く何も勉強しないのはダメだ。高校受験は短期決戦、12月1月の勉強量がダイレクトに結果に出ます。正月でも、特に予定のない時は机に向かおう。保護者の方は、正月も受験生が勉強しやすい環境を作つてあげて欲しい。

##### ③自分の受験勉強をしない…

塾に行っているからといって、冬期講習や宿題だけ一生懸命になって、自分の受験勉強をしない人が多いが、これは危険。集団塾や大手塾は、ひとり一人の現状や得意不得意に合わせて授業をしてくれるわけではない。

★1月の予定

日	月	火	水	木	金	土
	1 元旦	2	3	4 仕事始め	5	6 県選抜インドアソ フトテニス大会 河北・能登フットサ ル大会
7 県中学校女子バ レーボール交流 試合 (~8)	8 成人の日	9 3学期始業式	10	11 学力テスト (国・理・英) 石川高専推薦 願書受付締切	12 学力テスト (社・数) 公立高校推薦入 試校内受付締切	13 全能登バスケッ トボール田鶴浜 大会 (~14) 中能登杯バレー ボール大会 (~14)
14 全能登バスケッ トボール田鶴浜 大会 (~14) 中能登杯バレー ボール大会 (~14)	15	吐 ⇒ 叶		18 私立高校願書 出願期間 (~25日正午)	19 英語検定	20 石川高専推薦 入学試験日 県中学校選抜 バレーボール 大会 (~21)
21 県中学校選抜 バレーボール 大会 (~21)	22	23 私立国際高専 出願期間(12/ 15~1/23)	24 石川高専推薦 合格内定日	25	26	27 土曜授業 新入生保護者 入学説明会
28	29 石川高専入学 願書受付 (~2月5日)	30 公立高校 推薦願書受付 (~2月1日)	31	あほっあほっ ごめんなさい		

◇ 冬休みの課題

I 各教科の課題 (ワーク・プリント)

国 語	問1問題集 <input checked="" type="checkbox"/> まで
社会	トライ&トライ <input checked="" type="checkbox"/> まで
数学	数量・図形の問題200 P21まで
理科	入試対策プリント 4枚
英語	高校入試全国リレー P13まで

課題の提出日は、

1月12日 (金) です。

※必ず○つけをして提出を!



勉強のコツ

©hisatotaguchi

II その他の課題 (1/9提出)

★ 国語 … 書き初め 2枚提出 「無限の可能性」

※1月11・12日の学力テストが、  
入試前 最後の力試しです。

わからないままにするよりも  
わかる人に聞いてみる  
一度勉強するよりも  
毎日コツコツ勉強する  
間違ったことを反省する  
誰かに八つ当たりするよりも  
一度で頑張るよりも  
みんなで頑張る  
間違ったことを反省する  
誰かに八つ当たりするよりも  
一度で頑張るよりも  
みんなで頑張る  
しつかりと基礎を身につける  
無理して応用に取り組むよりも  
自分の目標を考えるよりも  
何のために頑張るかを考える  
思うような結果がでなくても  
今まで勉強してきた自分を信じる

